

仕様

最大処理能力 (m³/h)	60	150	300	
型 式	AKT-60	AKT-150	AKT-300	
周 波 数 (Hz)	50/60 兼用			
電 圧 (V)	三相 AC200			
口 径 (mm)	原 水	100A	200A	300A
	放 流	150A	250A	350A
	汚泥引抜	80A		
SS浄化方式	凝集剤と沈降促進剤による超高速凝集沈殿			
中和方式	原水pH連動式炭酸ガス中和			
原水SS (mg/L)	平均 3,000 mg/L 以下			
処理水SS (mg/L)	平均 10 mg/L 以下 ※3			
所要動力 (kW)	6.75	7.45	14.2	
原水ポンプ (kW)	5.5	7.5	22	
外形寸法 (mm)	全長 (L)	5,909	8,200	8,500
	全幅 (W)	1,980	3,100	3,500
	全高 (H)	2,625	3,100	3,100
ポリマー溶解槽	ユニット内に含む	別置き		
機器重量 (kg)	9,400	14,000	18,000	
運転重量 (kg)	20,000	42,000	49,000	

※3: 濁質により異なります。

フィルタープレス



組合せ例

●原水SS：平均2,000mg/L時

原水処理量	フィルタープレス型式	ろ過容積
60m³/h	AF-300	300L
150m³/h	AF-500	500L
300m³/h	AF-1000	1,000L

●原水SS：平均3,000mg/L時

原水処理量	フィルタープレス型式	ろ過容積
60m³/h	AF-300	300L
150m³/h	AF-1000	1,000L
300m³/h	AF-2000	2,000L

レンタルします

超高速凝集沈殿装置

AKTi SYSTEM®

NETIS登録番号 KT-160149-A

①超小型化

フロック分離速度※1が
60m/h~120m/hの
超高速分離

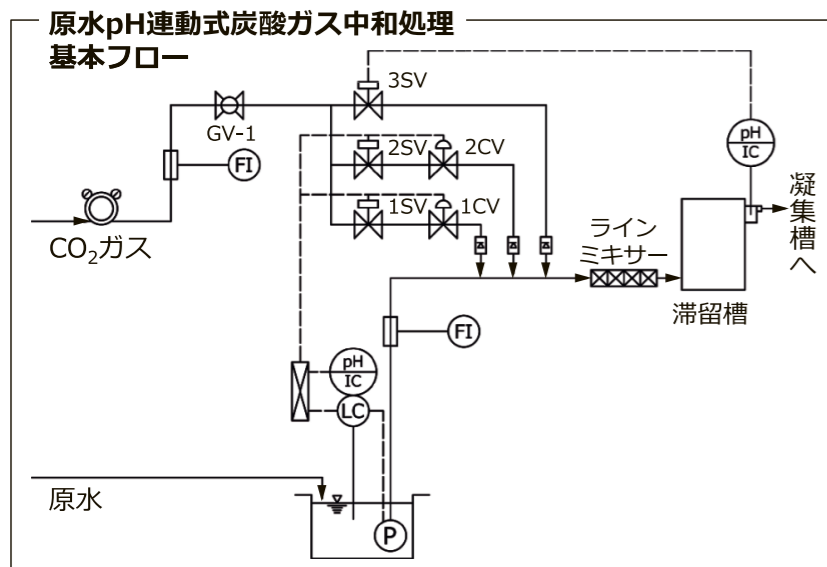
②単独清澄

単独処理で濁度5度※1
(ホルマジン)程度の
超清澄を実現

※1: 濁質により異なります。

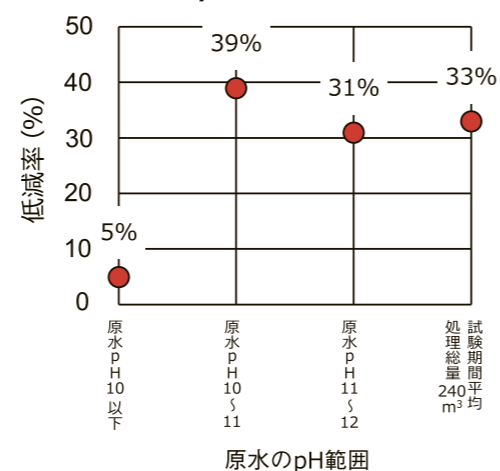
原水pH連動式炭酸ガス中和法

独自の制御方法で、原水のpHに応じて最適な炭酸ガス量を注入します。
従来法に比べて炭酸ガス使用量の低減が可能となりました。



従来法に対する炭酸ガス使用量の低減率

(10m³/h処理における実績)



原 水



処 理 水

「AKTi SYSTEM®」はヴェオリア・ジェネッツ株式会社の「ACTIFLO® Process」を導入した製品です。

株式会社 アクティオ

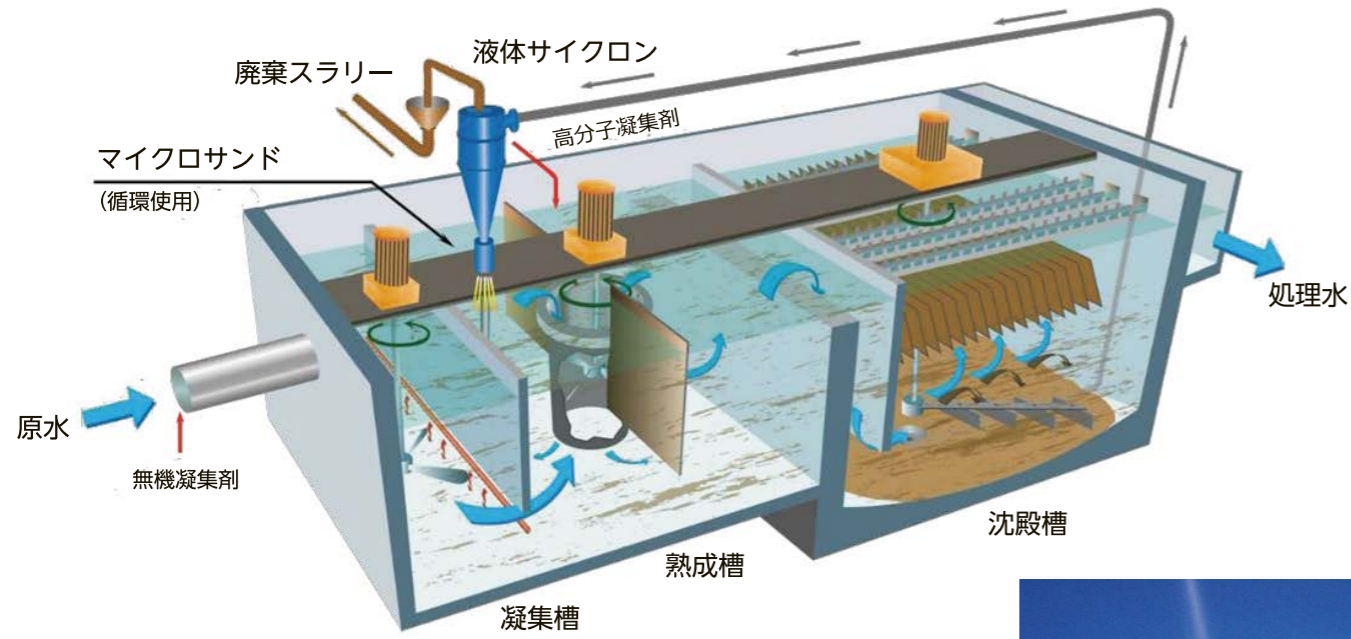
お問い合わせ先 エンジニアリング事業部 土木部

〒136-0075
東京都江東区新砂3-6-41 東京DLセンター内 オフィス棟4階
TEL: 03-6666-2476 FAX: 03-6666-2752

AKTi / O

アクティオ

AKTi SYSTEM®の処理フロー



特徴

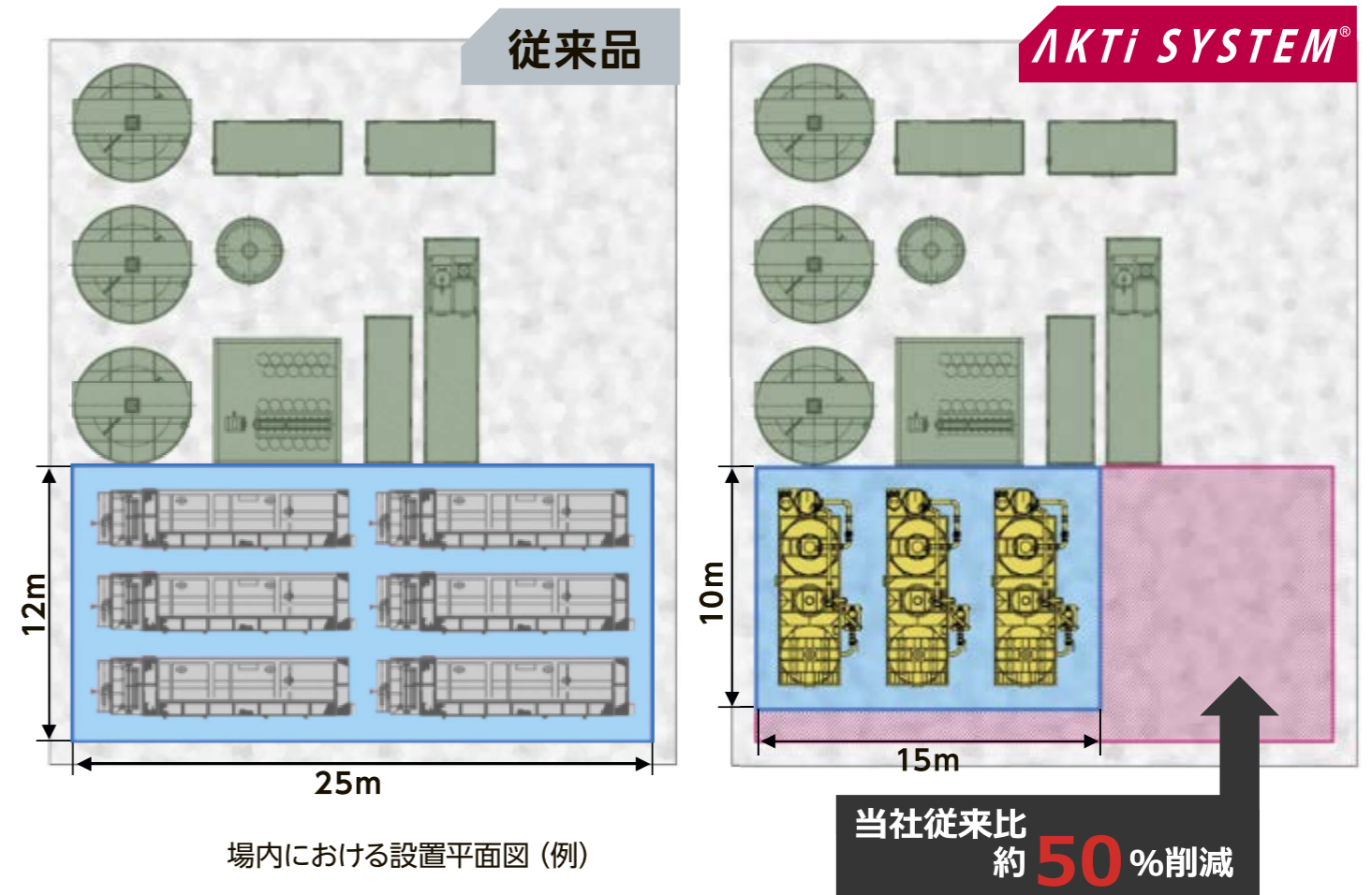
- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 1. 分離速度が速い | ➤ 装置の小型化 |
| 2. 清澄性が高い | ➤ 単独処理で水質の高品質化 |
| 3. 設備構成がシンプル | ➤ 維持管理が容易 |
| 4. 効果的な凝集処理 | ➤ ランニングコストの削減 |
| 5. 輸送車両車種 | ➤ 分割式により、全ての機種が15tトラックで輸送可能 |



マイクロサンド

従来型との設置面積比較例

処理量:900m³/h (300m³/h×3セット)の場合

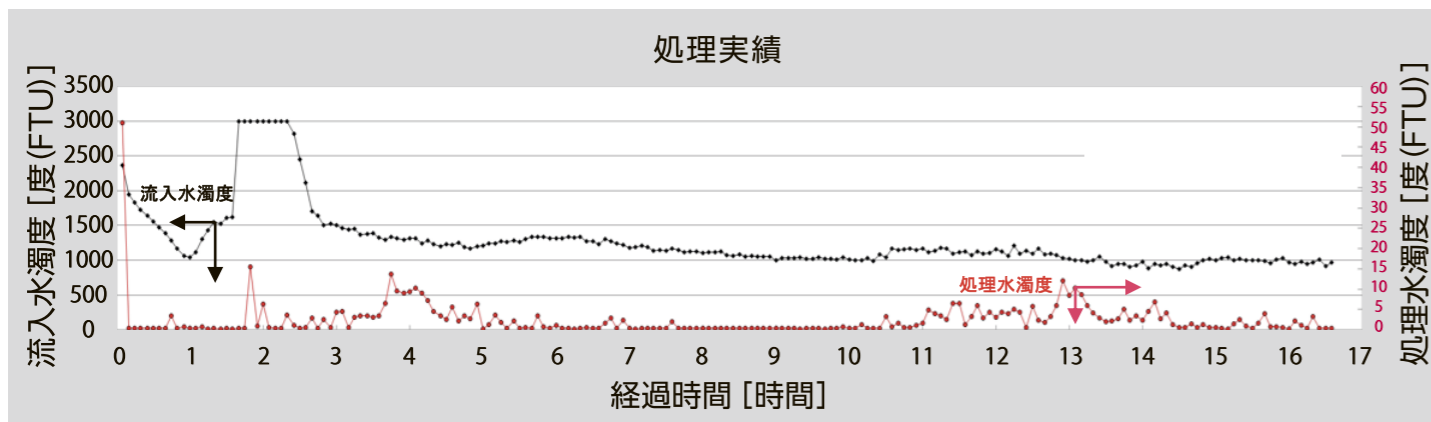


場内における設置平面図 (例)

AKTi SYSTEM®の浄化原理

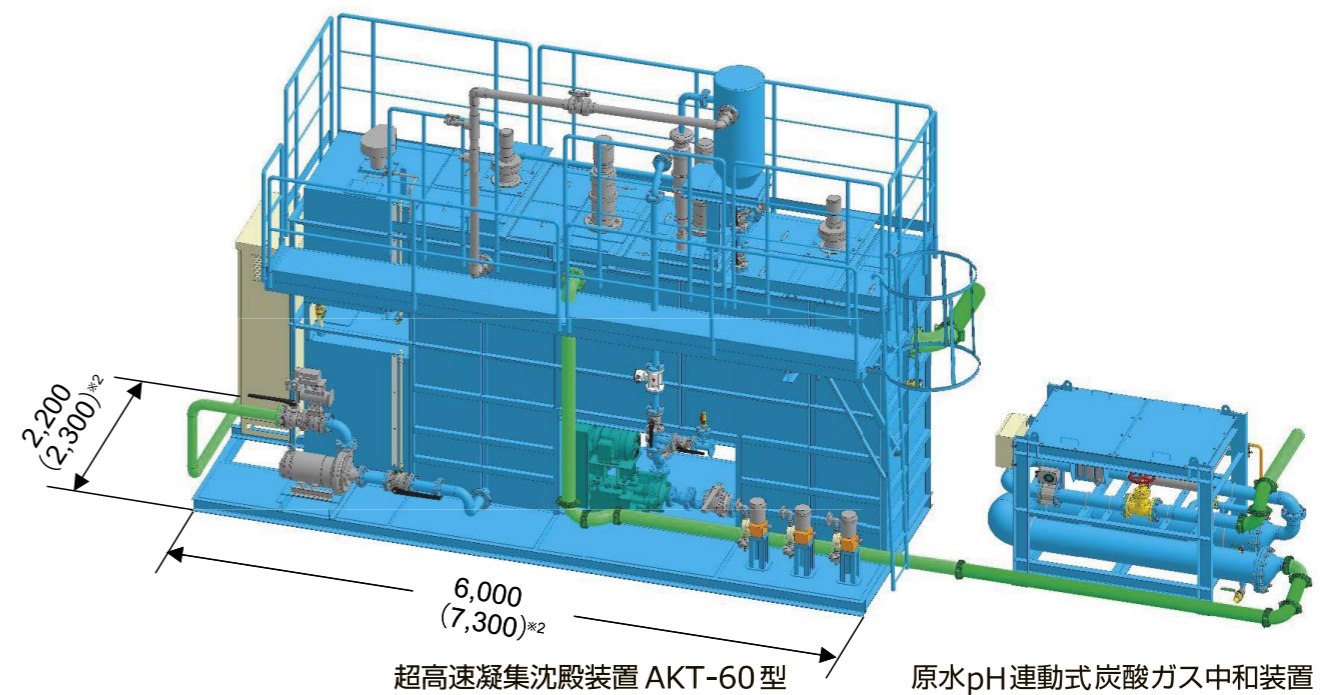
単一粒子をモデル化した場合、粒子の沈降速度を求める式は、ストークスの式として知られています。この式において、人為的な操作が可能なのは、生成フロック密度と生成フロックの大きさとなります。

AKTiSYSTEM®では、生成フロックの密度を高める為に、マイクロサンドを添加します。更に独自の凝集反応機構を採用して、フロックの高密度化を実現、生成フロックの分離速度を従来技術の10倍～15倍程度にすることが可能となりました。



外観イメージ

炭酸ガス中和処理装置との組合せ



※2: ()内は従来型の寸法値です。